



ひまわり通信

令和2年 6月発行
豊ヶ岡保育所
子育て支援センター
TEL0176-27-6670

新型コロナウイルス感染症も少し落ち着き、緊急事態宣言が解除されたことで、平常の生活に戻りつつあるように感じますが、まだ少しの間はコロナウイルスを警戒しながら過ごしていかなければならないようです。活動を休止していた豊ヶ岡保育所子育て支援センターも開放のみとなりますが活動を再開いたします。皆様とお会いできる日を楽しみにしています。



《 開放しています 》

6月は利用者の人数を制限し開放します。予約制といたしますので、利用される方は事前に支援センターにご連絡ください。

毎週 月・水・金
午前 10:00~11:30 3組限定
午後 13:00~14:30 3組限定


《支援センターを利用するにあたって》

- ・マスクを着用をする。
- ・朝の検温(37.5℃)以下。前日に発熱がない。
- ・利用日の2週間以内に県外への行き来がない方。また、県外の方との接触がない方。


楽しく支援活動ができるようにご協力よろしくお願いします。

♪ おはなし ゆびさん ♪


⑤
おあうよこ
はぶまちの
なぶうゆ
しぶまび
すぶ
るぶうあ
まかかあ
うちち
まちゃん



④
おあおこ
うあらしの
はぶあゆ
なぶふれび
しぶな
すぶあね
るぶあえ
ふらえさん
あえさん




③
おへおおこ
はへすおの
なへすおゆ
しへすいび
すへおにに
るへおにに
へへすさん
おすおん



②
ほままやこ
ほああさの
ほほましゆ
ほほああいび
ほママ
ほママ

①
おわやふこの
ははあとちゆ
なはやちゆ
しはあよび
するはやパパ
るはあパパ
はあやあ



ゆびにんぎょうをつくってみよう!



②ゆびの太さに
まいてテープで
とめる



①ゆびにあう
大きさの紙に
絵をかく



食中毒に気をつけよう

食中毒は、細菌やウイルスが付着した物を口にすることが原因で、湿度の高い夏場に多く発症します。ご家庭でも衛生的に過ごすように心がけましょう。

菌をつけない

せっけんで手を洗う

- ・食事の前や調理前。
- ・生の肉や魚を扱う前後
- ・調理中に鼻をかんだり、トイレに行った後
- ・おむつを変えた後
- ・動物を触った後



菌を増やさない

低温保存

- ・冷蔵庫は10℃以下
- ・冷凍庫は-15℃以下を保つ
- ・買い物から帰ったらすぐ冷蔵庫へ
- ・お弁当は素早く冷ましてからふたを閉める

菌を殺す

中心まで加熱する

- ・中心部の温度が75℃で1分以上が目安。
- ・まな板、包丁も熱湯消毒

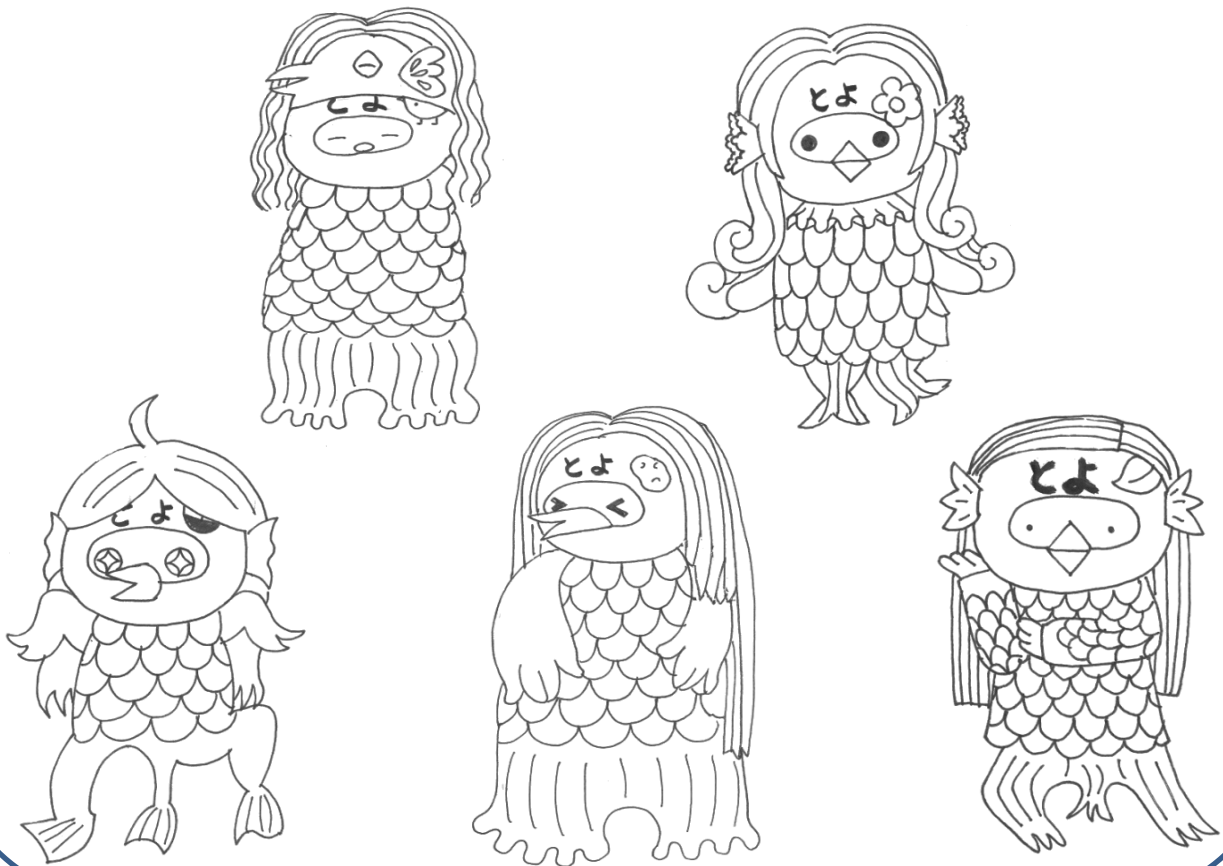


⚠️ 車内への置き去りは危険です ⚠️

外での気温がさほど高くなくても、閉めきった車の室内の温度は急激に上昇します。『すぐに戻ってくるから』『寝ているから起こすのがかわいそう』などと子どもを車内に残したままにすると、すぐに体温が上昇して脱水状態なり、命にかかります。窓をあけておいても同様の状態になることがあります。また、不審者に連れ去られることも予想されます。子どもを車に残す行為は大変危険なのでやめましょう。



とよレンジャーアマビエめりえ



とよがおか保育所 子育て支援センターはこちらです

- ・★印の所に、当支援センターの案内看板を設置しています。こちらの看板を目印にいらしてください。
- ・当支援センターをご利用の際は、保育所裏庭の空き地が駐車場スペースとなっておりますが、新型コロナウイルス感染防止のため園舎前 門扉付近を駐車場としてご利用し、ホール玄関よりお入りください。